

(オ) 脳血管疾患

脳血管疾患による死亡数は5,159人で、死亡総数の8.1%を占めている。

年齢階級別にみると、80～89歳が1,948人で最も多く、70～79歳が1,273人、90歳以上が1,038人の順となっている。

また、各年齢階級の死亡総数に占める割合は、40～49歳が9.7%で最も多く、次いで80～89歳が8.9%、70～79歳及び90歳以上が8.1%の順となっている。（表-14）

死亡率（人口10万対）は低下傾向にあるが、平成28年は前年より0.2ポイント上昇し72.0であった。全国は前年より2.0ポイント低下し87.4である。（図-12）

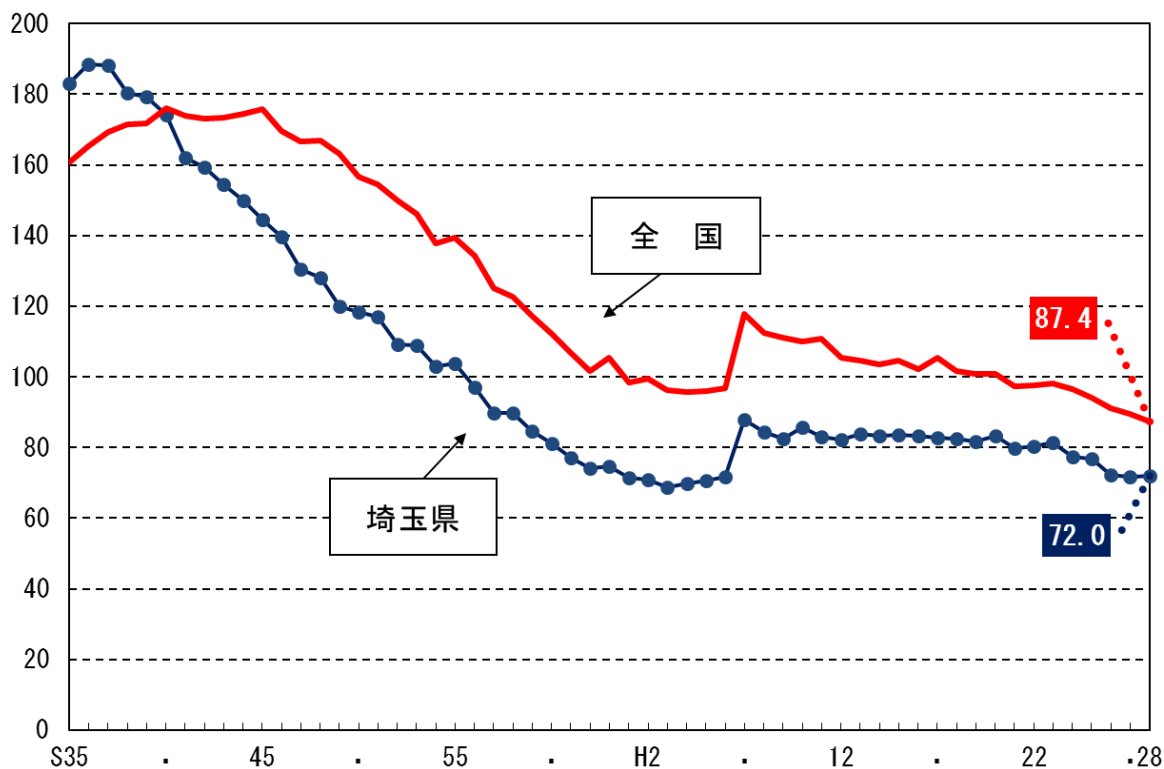
表-14 脳血管疾患による死亡数及び割合（年齢階級別）

	総数	19歳以下	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80～89歳	90歳以上	不詳
死亡総数	63 466	264	257	482	1 403	2 737	7 926	15 648	21 981	12 766	2
脳血管疾患による死亡数	5 159	5	7	25	136	192	535	1 273	1 948	1 038	-
（各年齢階級別割合）	100.0%	0.1%	0.1%	0.5%	2.6%	3.7%	10.4%	24.7%	37.8%	20.1%	-
死亡総数に占める割合	8.1%	1.9%	2.7%	5.2%	9.7%	7.0%	6.7%	8.1%	8.9%	8.1%	-

埼玉県

図-12 脳血管疾患による死亡率の年次推移（埼玉県・全国）

死亡率（人口10万対）



(カ) 不慮の事故

不慮の事故による死亡数は1,455人で、死亡総数の2.3%を占めている。前年より49人増加した。

年齢階級別にみると、80～89歳が455人で最も多く、次いで70～79歳が350人、90歳以上が237人の順となっている。（表－15）

死亡率は人口10万人に対し20.3で、前年より0.7ポイント上昇した。

不慮の事故のうち交通事故による死亡数は減少傾向にある。平成28年の死亡数は248人で、前年より4人減少した。死亡率（人口10万対）は前年と同率の3.5であった。

なお全国は、不慮の事故が前年と同率の30.6、交通事故が前年より0.3ポイント低下し4.2である。（表－16）

表－15 不慮の事故、交通事故による死亡数及び割合（年齢階級別）

埼玉県

	総数	19歳以下	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80～89歳	90歳以上	不詳
死亡総数	63 466	264	257	482	1 403	2 737	7 926	15 648	21 981	12 766	2
不慮の事故による死亡数	1 455	23	27	40	62	89	172	350	455	237	-
(各年齢階級別割合)	100.0%	1.6%	1.9%	2.7%	4.3%	6.1%	11.8%	24.1%	31.3%	16.3%	-
死亡総数に占める割合	2.3%	8.7%	10.5%	8.3%	4.4%	3.3%	2.2%	2.2%	2.1%	1.9%	-
不慮の事故のうち交通事故による死亡数	248	13	16	26	24	23	34	65	42	5	-
(各年齢階級別割合)	100.0%	5.2%	6.5%	10.5%	9.7%	9.3%	13.7%	26.2%	16.9%	2.0%	-
不慮の事故に占める交通事故の割合	17.0%	56.5%	59.3%	65.0%	38.7%	25.8%	19.8%	18.6%	9.2%	2.1%	-

表－16 不慮の事故、交通事故による死亡数の年次推移

	不慮の事故				交通事故						
	埼玉県		全国		埼玉県			全国			
	数	率(人口10万対)	数	率(人口10万対)	数	率(人口10万対)	不慮の事故に占める割合	数	率(人口10万対)	不慮の事故に占める割合	
S	35	970	39.9	38 964	41.7	468	19.3	48.2	13 429	14.4	34.5
	40	1 207	40.0	40 188	40.9	671	22.3	55.6	16 257	16.5	40.5
	45	1 599	41.4	43 802	42.5	983	25.5	61.5	21 535	20.9	49.2
	50	1 201	25.0	33 710	30.3	628	13.1	52.3	14 206	12.8	42.1
	55	1 018	18.8	29 217	25.1	488	9.0	47.9	11 752	10.1	40.2
	60	1 085	18.5	29 597	24.6	587	10.0	54.1	12 660	10.5	42.8
H	2	1 262	19.8	32 122	26.2	703	11.0	55.7	14 631	11.9	45.5
	7	1 575	23.5	45 323	36.5	683	10.2	43.4	15 147	12.2	33.4
	12	1 405	20.4	39 484	31.4	541	7.9	38.5	12 857	10.2	32.6
	13	1 570	22.7	39 496	31.4	568	8.2	36.2	12 378	9.8	31.3
	14	1 442	20.8	38 643	30.7	491	7.1	34.0	11 743	9.3	30.4
	15	1 548	22.3	38 714	30.7	538	7.7	34.8	10 913	8.7	28.2
	16	1 385	19.9	38 193	30.3	421	6.0	30.4	10 551	8.4	27.6
	17	1 577	22.6	39 863	31.6	472	6.8	29.9	10 028	7.9	25.2
	18	1 475	21.1	38 270	30.3	412	5.9	27.9	9 048	7.2	23.6
	19	1 460	20.8	37 966	30.1	354	5.1	24.2	8 268	6.6	21.8
	20	1 413	20.1	38 153	30.3	342	4.9	24.2	7 499	6.0	19.7
	21	1 513	21.5	37 756	30.0	332	4.7	21.9	7 309	5.8	19.4
	22	1 635	23.0	40 732	32.2	300	4.2	18.3	7 222	5.7	17.7
	23	1 536	21.6	59 416	47.1	315	4.4	20.5	6 741	5.3	11.3
	24	1 514	21.2	41 031	32.6	297	4.2	19.6	6 414	5.1	15.6
	25	1 481	20.8	39 574	31.5	288	4.0	19.4	6 060	4.8	15.3
	26	1 523	21.3	39 029	31.1	254	3.6	16.7	5 717	4.6	14.6
	27	1 406	19.6	38 306	30.6	252	3.5	17.9	5 646	4.5	14.7
	28	1 455	20.3	38 306	30.6	248	3.5	17.0	5 278	4.2	13.8

注：昭和35年から平成2年は「自動車事故」の数、平成7年以降は「交通事故」の数である。

(キ) 自殺

自殺による死亡数は1,194人（男性835人、女性359人）で、死亡総数の1.9%を占めている。前年より93人減少した。死亡率は人口10万人に対し16.7で、前年より1.3ポイント低下した。（表-17）

年齢階級別にみると、70歳以上が257人（21.5%）で最も多く、次いで40～49歳が229人（19.2%）、50～59歳が208人（17.4%）の順となっている。（表-18）

表-17 自殺による死亡数及び死亡率の年次推移

		S35	40	45	50	55	60	H2	7	12	17	22	26	27	28
数	埼玉県	413	375	480	723	787	909	885	1 043	1 414	1 559	1 642	1 337	1 287	1 194
	全国	20 143	14 444	15 728	19 975	20 542	23 383	20 088	21 420	30 251	30 553	29 554	24 417	23 152	21 017
率	埼玉県	17.0	12.4	12.4	15.0	14.6	15.5	13.9	15.6	20.6	22.4	23.1	18.7	18.0	16.7
	全国	21.6	14.7	15.3	18.0	17.7	19.4	16.4	17.2	24.1	24.2	23.4	19.5	18.5	16.8

注：率は人口10万対である。

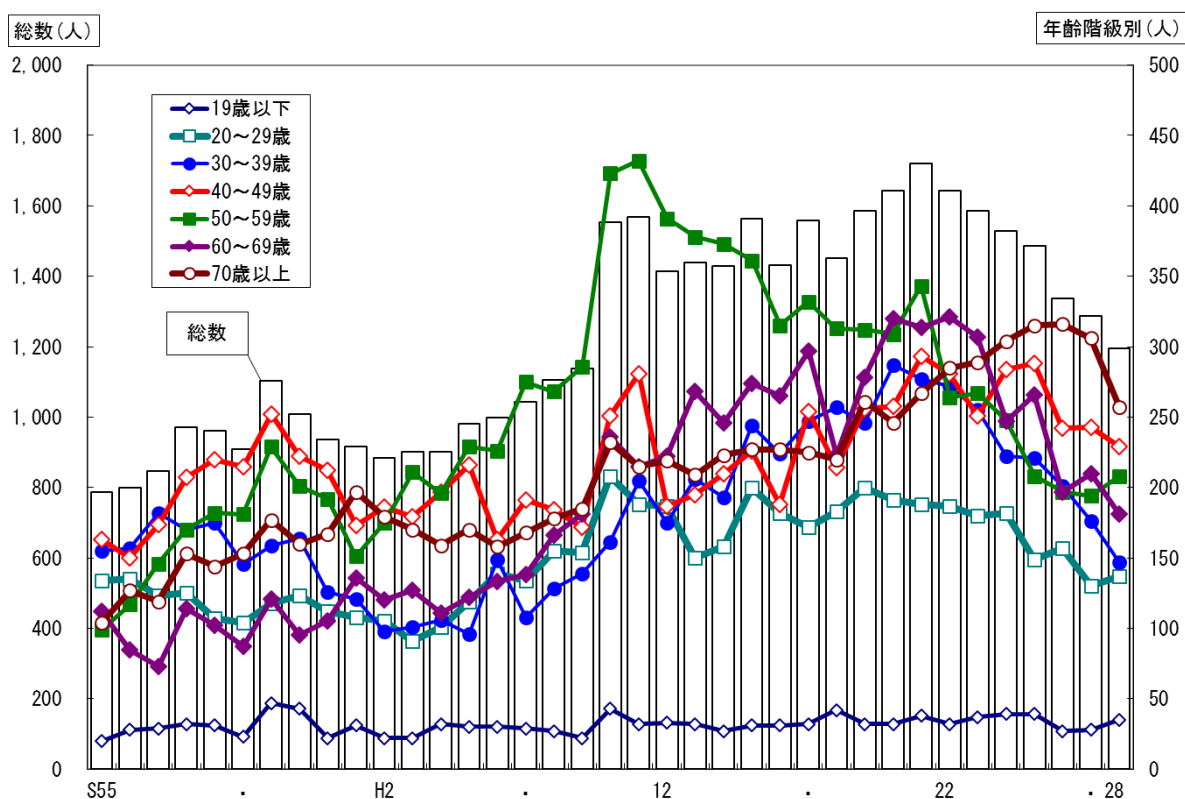
表-18 自殺による死亡数及び割合の年次推移（年齢階級別）

		総数	19歳以下	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上
		人	人	人	人	人	人	人	人
S	35	413	47	143	45	37	44	47	50
	40	375	32	88	65	36	37	59	58
	45	480	28	117	81	53	57	62	82
	50	723	32	158	128	119	60	104	122
	55	787	20	134	155	163	99	112	104
	60	909	23	104	146	215	181	87	153
H	2	885	22	105	98	186	175	120	179
	7	1 043	29	134	108	191	275	138	168
	12	1 414	33	187	175	187	391	222	219
	17	1 559	32	172	247	254	332	297	225
	18	1 452	42	183	257	214	313	223	220
	19	1 585	32	200	246	256	312	278	261
	20	1 643	32	191	287	258	309	320	246
	21	1 720	38	188	277	293	343	314	267
	22	1 642	32	187	272	281	264	321	285
	23	1 586	37	180	255	251	267	307	289
	24	1 528	39	182	223	284	248	248	304
	25	1 486	39	149	221	288	208	266	315
	26	1 337	27	157	201	242	197	197	316
27	1 287	28	130	176	243	194	210	306	
28	1 194	35	137	147	229	208	181	257	
		%	%	%	%	%	%	%	%
S	35	100.0	11.4	34.6	10.9	9.0	10.7	11.4	12.1
	40	100.0	8.5	23.5	17.3	9.6	9.9	15.7	15.5
	45	100.0	5.8	24.4	16.9	11.0	11.9	12.9	17.1
	50	100.0	4.4	21.9	17.7	16.5	8.3	14.4	16.9
	55	100.0	2.5	17.0	19.7	20.7	12.6	14.2	13.2
	60	100.0	2.5	11.4	16.1	23.7	19.9	9.6	16.8
H	2	100.0	2.5	11.9	11.1	21.0	19.8	13.6	20.2
	7	100.0	2.8	12.8	10.4	18.3	26.4	13.2	16.1
	12	100.0	2.3	13.2	12.4	13.2	27.7	15.7	15.5
	17	100.0	2.1	11.0	15.8	16.3	21.3	19.1	14.4
	18	100.0	2.9	12.6	17.7	14.7	21.6	15.4	15.2
	19	100.0	2.0	12.6	15.5	16.2	19.7	17.5	16.5
	20	100.0	1.9	11.6	17.5	15.7	18.8	19.5	15.0
	21	100.0	2.2	10.9	16.1	17.0	19.9	18.3	15.5
	22	100.0	1.9	11.4	16.6	17.1	16.1	19.5	17.4
	23	100.0	2.3	11.3	16.1	15.8	16.8	19.4	18.2
	24	100.0	2.6	11.9	14.6	18.6	16.2	16.2	19.9
	25	100.0	2.6	10.0	14.9	19.4	14.0	17.9	21.2
	26	100.0	2.0	11.7	15.0	18.1	14.7	14.7	23.6
27	100.0	2.2	10.1	13.7	18.9	15.1	16.3	23.8	
28	100.0	2.9	11.5	12.3	19.2	17.4	15.2	21.5	

注：70歳以上には年齢不詳を含む。

自殺による死亡総数は近年減少傾向にある。平成28年の死亡数を年齢階級別にみると、30～39歳、40～49歳、60～69歳及び70歳以上が減少した。特に、70歳以上は平成26年まで増加傾向にあったが、平成27年以降減少に転じ、平成28年は前年より大幅に減少し、300人を割った。また、近年減少傾向であった50～59歳が、平成28年は増加に転じた。（表－18、図－13）

図－13 自殺による死亡数の年次推移（年齢階級別）（埼玉県）



(ク) 妊産婦死亡

妊産婦死亡数は1人で、前年より2人減少した。妊産婦死亡率（出産（出生＋死産）10万対）は前年より3.4ポイント低下し1.8であった。全国の妊産婦死亡率は前年より0.4ポイント低下し3.4である。（表－19、図－14）

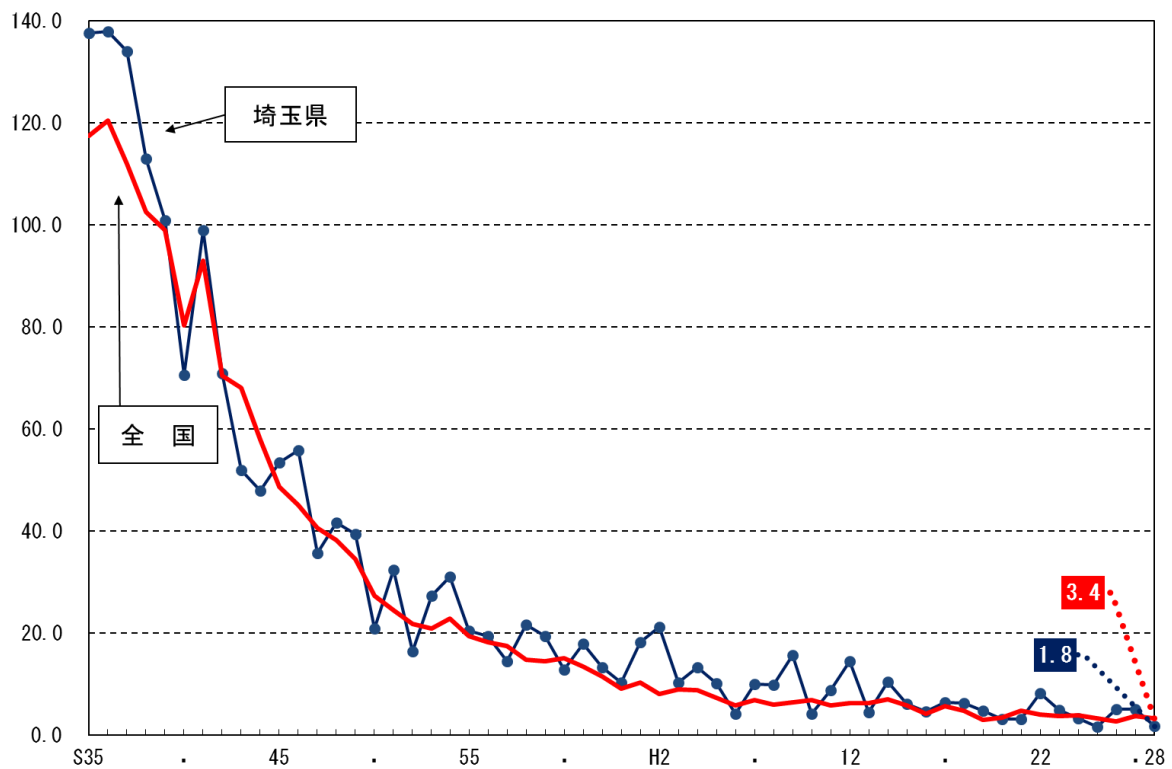
表－19 妊産婦死亡数及び死亡率の年次推移

		S35	40	45	50	55	60	H2	7	12	17	22	26	27	28
数	埼玉県	65	50	51	21	16	9	14	7	10	4	5	3	3	1
	全国	2 097	1 597	1 008	546	323	226	105	85	78	62	45	28	39	34
率	埼玉県	137.7	70.6	53.5	21.0	20.5	12.9	21.3	10.0	14.6	6.5	8.2	5.2	5.2	1.8
	全国	117.5	80.4	48.7	27.3	19.5	15.1	8.2	6.9	6.3	5.7	4.1	2.7	3.8	3.4

注：率は出産（出生＋死産）10万対である。

図－14 妊産婦死亡率の年次推移（埼玉県・全国）

妊産婦死亡率(出産10万対)



エ 市町村別にみた死亡率

死亡率（人口千対）を市町村別にみると、低率順では、和光市（5.4）、戸田市（6.0）、朝霞市（6.6）の順である。

また、高率順では、皆野町（17.2）、小鹿野町（17.0）、長瀨町（16.7）の順である。（表－20、図－15）

表－20 市町村別にみた死亡率（低率順）

埼玉県

順位	市町村	死亡率	順位	市町村	死亡率	順位	市町村	死亡率
1	和光市	5.4	22	志木市	8.5	43	熊谷市	10.6
2	戸田市	6.0	23	ふじみ野市	8.5	44	加須市	10.6
3	朝霞市	6.6	24	川越市	8.6	45	羽生市	11.0
4	吉川市	6.9	25	入間市	8.6	46	本庄市	11.4
5	伊奈町	7.3	26	蕨市	9.0	47	鳩山町	11.5
6	草加市	7.7	27	鴻巣市	9.1	48	行田市	11.6
7	新座市	7.7	28	桶川市	9.1	49	小川町	12.1
8	八潮市	7.8	29	久喜市	9.1	50	嵐山町	12.1
9	三郷市	7.8	30	上里町	9.1	51	吉見町	12.2
10	越谷市	8.0	31	三芳町	9.2	52	川島町	12.6
11	さいたま市	8.0	32	春日部市	9.2	53	寄居町	12.7
12	川口市	8.2	33	宮代町	9.5	54	秩父市	13.0
13	上尾市	8.2	34	蓮田市	9.6	55	東秩父村	13.0
14	富士見市	8.3	35	日高市	9.6	56	越生町	14.2
15	白岡市	8.4	36	狭山市	9.6	57	神川町	14.4
16	鶴ヶ島市	8.4	37	松伏町	9.8	58	ときがわ町	15.9
17	東松山市	8.4	38	毛呂山町	9.9	59	横瀬町	15.9
18	所沢市	8.4	39	深谷市	10.3	60	美里町	16.5
19	滑川町	8.4	40	幸手市	10.3	61	長瀨町	16.7
20	坂戸市	8.5	41	飯能市	10.3	62	小鹿野町	17.0
21	北本市	8.5	42	杉戸町	10.5	63	皆野町	17.2

注1：率は人口千対である。

注2：順位の算出には、小数点第2位以下を考慮している。

図-15 死亡率（人口千対）—市町村別状況—

